

第48回(平成20年第1回)日本学生オリエンテーリング連盟総会 議事録

広報部長 沢厚太郎

日時：2008年11月1日

会場：巴小学校体育館

出席：参加校は30校

埼玉大学の委任状も含め、有効投票数は31

議案書

1. 議長選出
2. 未承認幹事の選出、承認
3. 日本学連規約、加盟に関する規則の改正について
4. 06年度矢板インカレ会計報告の修正について
5. 矢板渉外とテレイン利用の新しい枠組み(利用法)について
6. インカレスプリント試行大会とインカレスプリント導入について
7. 今年度後夜祭・講習会について
8. 08年度春インカレと神奈川全日本大会の共催について
9. 09年度インカレロングと全日本大会の共催(これからのインカレについて)
10. 理事会報告
11. 技術委員会報告
12. テレインコントロールワーキンググループ報告
13. 諮問委員会報告
14. 各部局活動報告
15. 地区学連活動報告
16. 来年度日本学連幹事について
17. 次回総会の案内

1. 議長選出

森友里恵(栢山女学園2007)を議長に承認

2. 未承認幹事の選出、承認

以下の幹事を選出、承認した。

普及部長 田川(京都女子4)

会計 北村(津田塾3)

会計監査 石井(津田塾3)

会計監査 青山(栢山女学園4)

3. 日本学連規約、加盟に関する規則の改正について

2002年に作成されていた改正案を再確認。以前に承認を得ているものなので、再度承認をとることはせず、次回発行予定の活動報告書に修正された規約を記載することの確認だけにとどめる。
改正案については資料参照。

4. 06年度矢板インカレ会計報告の修正について

エミット関係の記載漏れがあった。詳しくは資料参照。
それを差し引いても黒字、それと貸付金を近いうちに振り込んでもらい会計完了。

5. 矢板渉外とテレイン利用の新しい枠組み（利用法）について

渉外上の問題でテレインを区分けする。その区分けに基づき今後栃木のテレインを利用していく。詳しい枠組み等は資料参照。
→今後の動向は随時WEBで報告してゆく

9. 09年度インカレロングと全日本大会の共催（これからのインカレについて）

理事の木村より。資料参照。

8. 08年度春インカレと神奈川全日本大会の共催について

共催に至った経緯を幹事長・小林より報告。資料参照。
渉外は各大学に話をもちかえって、インカレについて考えてもらえると良い
→今後もインカレについて動きがあれば、MLを通じて早急に報告していく

6. インカレスプリント試行大会とインカレスプリント導入について

技術委員会・西脇より
全日本スプリント開催ということもあり、インカレスプリント試行大会を開催。
今後についてはいまだに白紙。規約、規則もまだない。

技術委員会としてインカレ改革案もある

スプリントは簡単に予選・決勝の2本を組め、魅せるレースにすることも可能だが、ミドルで予選・決勝2本のコースを用意する負担は大きい。春インカレではミドルを一本化し、ウイニング25分でなく、むずかしく本格的なミドルのレースを提供するという案もある。

→質問は、随時受け付けていくとのこと

10. 理事会報告

2008年度日本学生オリエンテーリング選手権ロングディディスタンス競技の実行委員会、および裁定員の承認、シード選手の決定を行った。

1 1. 技術委員会報告

技術委員会定例会を東大大会の前日に開催。

2回の日本学連合宿を行った。

O-r-i-n-g-e-nアカデミーへの参加支援を行っている。

1 2. テレインコントロールワーキンググループ報告

上記のインカレの話をもって活動報告とする。

1 3. 諮問委員会報告

4をもって活動の報告とする

1 4. 各部局活動報告

活動報告書参照

1 5. 地区学連活動報告

活動報告書参照

1 6. 来年度日本学連幹事について

来年度の幹事希望者は現職幹事まで

1 7. 次回総会の案内

春インカレの日程がいつもと異なるため（リレー翌日に全日本大会）開会式後を提案。

→賛成多数

また細かいことが決定し次第MLで

7. 今年度後夜祭・講習会について

MLにてアンケートを行った結果、土曜開催（リレーの後）が多数。

→土曜に後夜祭をやることに。講習会はテレインを探しているところ。